

## 第 14 回 生物機能高分子専攻セミナー

演 題：「遷移金属触媒によるリビングラジカル重合：最近の進歩」

講 師：澤本 光男 教授

京都大学大学院 工学研究科 高分子化学専攻

日 時：2007 年 12 月 11 日（火）16：00～

場 所：北海道大学大学院工学研究科 材料化学棟 2 階講義室 MC208

要 旨：発見から 10 年余を経て、リビングラジカル重合は世界各地で研究が展開され、数多くの成果が得られている。演者らの金属触媒によるリビングラジカル重合も例外ではなく、現在は高活性・汎用性高機能型触媒の開発、機能性モノマーのリビング重合への展開、そして他では不可能な新規高分子材料の精密合成が焦点となってきた。本講義では、これらの最近の展開について、演者らの研究を中心に述べる。とくに、高活性・高機能性のルテニウム、鉄、ニッケル触媒の開発、PEG 含有・高イオン電導性フィルムや色素分散のための両親媒性ランダム・ブロックポリマー、マイクロゲル核・機能化星型ポリマーの展開などに触れる。

連絡先：北海道大学 大学院工学研究科生物機能高分子専攻  
覚知 豊次 (011-705-6602)  
kakuchi@poly-bm.eng.hokudai.ac.jp

共催：グローバル COE 「触媒が先導する物質科学イノベーション」

